

11Mbps 無線LAN コンパクトフラッシュアダプタ

GW-CF11H

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

USER'S MANUAL 11Mbps 無線LAN コンパクトフラッシュアダプタ

GW-CF11H

本製品を安全にお使いいただくために

▲ 警告

本製品をご利用の際は、以下の注意点を必ずお守りくだ さい。これらの事項が守られない場合、感電、火災、故障 などにより使用者の重傷または死亡につながるおそれが あります。

分解・改造・修理はダメ!

各部のネジを外したり、カバーを開け たりしないでください。また製品内部 の部品を改造・交換しないでください。 感電や火災につながるおそれがあります。



正しい電圧で使用して!

指定の電圧以外で使用すると誤動作や 火災につながるおそれがあります。



タコ足配線・無理な配線はダメ!

コンセントや電源タップの定格を超え て電気製品を接続すると、発熱し火災 につながる危険があります。



雷のときはさわらないで!

雷が発生している間は、製品各部およ びケーブルにさわらないでください。 感電するおそれがあります。



通気口をふさがないで!

内部に熱がこもり、誤動作や火災につな がるおそれがあります。





液体・異物は入れないで!

製品内部に液体や異物が入ると、ショートして火災が発生したり、 誤動作したりする可能性があります。 万一異物や液体が入ってしまった場合は、 電源コードをコンセントから外して 弊社サポートセンターまでご連絡ください。



電源コードは傷つけないで!

火災・感電につながるおそれがありますので、電源やACアダプタのコードは絶対に 加工したり傷つけたりしないでください。また以下の点を守ってコードを傷めないよ うにしてください。

◇コードの上に物を載せない

◇熱源の側にコードを置かない

◇コードをかじる癖のあるペットは隔離する

(かじった部分からショートし発火する危険があります)



設置・保管場所をもう一度確認して!

以下の場所での本製品のご利用や保管は避けてください。これらの場所で設置・保管 を行うと誤動作や感電、火災につながる危険があります。

- ・本製品が落下する可能性のある不安定な場所
- ・直射日光のあたる場所
- ・高温または多湿の場所(暖房器具の側も含む)
- ・急激に温度変化する可能性のある場所(結露のおそれがある所)
- 振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所
- 静電気を帯びやすい場所(絨毯の上も含む)
- ・腐食性のガスが発生する場所

◎おねがい

本製品のお手入れ

- ・本製品のお手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。
- ・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、かたく絞って本製品を拭いてください。また最後に乾いた布で軽く拭いてください。
- ・台所用中性洗剤以外は使わないでください。シンナーやベンジン、ワックス、アル コールが入ったものは使用できません。

使用前にお読み下さい

本製品は電波法で定められた小電力データ通信システムの無線局の無線設備 として技術基準適合証明を取得済みの製品です。そのため、日本国内のみの 使用目的において無線局の免許は必要ありません。

法律により次の行為は禁止されています。

・改造および分解(アンテナ部分を含む)

・適合証明ラベルの剥離

1.本製品で使用する1~4チャンネルの周波数帯は、医療機器、電子レンジ等の産業・科学機器のほか工場の生産ライン等で使用される移動体識別装置用の構内無線局および特定小電力無線局と重複しているため、電波の干渉による障害が発生する可能性があります。本製品の使用を開始する前に必ず本製品の干渉距離内に移動体識別装置用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認の上使用を開始してください。本製品は、工場出荷設定で移動体識別装置用の構内無線局および特定小電力無線局と干渉しない11~4チャンネルに設定されています。

| 使用周波数帯域・・・・・・・ | 2.4GH z |
|------------------------------|---------------------------|
| 変調方式 · · · · · · · · · · · · | DS-SS方式 |
| 想定干涉距離 ····· | 40m以下 |
| 周波数変更の可否・・・・・ | 2400~2497.5GHzまでの帯域を使用し移動 |
| | 体識別装置用の構内無線局および特定小電 |
| | |

力無線局で使用される帯域を回避可能

- 2.万一本製品から移動体識別用の構内無線局にたいして電波の干渉が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更するか本製品の使用を中止してください。
- 3.その他、本製品から移動体識別用の特定省電力無線局に対して電波干渉の 事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた場合は弊社カスタマー サポートセンターまでお問い合わせください。
- 4.本製品の使用する5GHz帯は電波法のより屋外での使用を禁じられていますので、ご使用なさらぬようご注意下さい。

このマニュアルの構成

本マニュアルは以下のような構成になっています。

必ずお読みください

第1章 はじめに

本製品の概要と各部の名称について説明します。必ずお読みください。

ご使用方法

第2章 アダプタのインストール

本製品をコンピュータに取り付ける際の手順について説明します。

第3章~第7章 ドライバインストール

本製品を使用するためのドライバインストール手順を説明します。ご使用になるOSに合わせて該当する章をお読みください。



本製品の設定や状態表示を行うユーティリティーの使用方法を説明します。



付録

付録A トラブルシューティング

「トラブルかな?」と思われる場合の対応方法について説明します。

付録B 仕様

本製品の仕様について説明します。

マニュアル内の表記について

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。 WindowsCE3.0のうちHandheld PC 2000を搭載した機種をハンドヘルドPCと、PocketPOを搭載し た機種をポケットPCと表記します。また、それらを総称してWindowsCE機と表記します。また、 IBM PC/AT互換機をコンピュータと表記します。区別が必要な場合はそれぞれの名称で表記します

記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

User's Manual Version 1.0 No.PMN-02-05-TN-GWCF11H

| 本製品を | E安全にお使いいただくために 2 |
|-------------|--|
| ご使用育 | 1にお読み下さい ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |
| 第 1章 | はじめに 1.概要 9 2.特長 10 3.対応機種および対応OS 11 4.梱包内容の確認 12 5.各部の名称 13 |
| 第 2章 | アダプタのインストール 1.Windows CE機へのアダプタインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |
| 第 3章 | Windows CE 機へのドライバインストール 1.ドライバのインストール 17 2.インストールの確認とネットワーク設定手順 20 |
| 第 4章 | Windows 98/98 Second Edition 1.Windows 98/98 Second Editionへのドライバのインストール・25 2.ドライバのインストールの確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |
| 第 5章 | Windows Me 1.ドライバのインストール 37 2.ドライバのインストールの確認 39 3.アダプタの取り外し 42 4.ドライバの削除方法 44 |
| 第 6章 | Windows 2000 1.ドライバのインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |

| 第 7章 | Windows XP 1.ドライバのインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |
|--------------|--|
| 第 8章 | Windows CE 用ユーティリティ · · · · · · · · · · · 67 |
| 第 9章 | Windows 98/ME/2000/XP 用ユーティリティ 1.GW-CF11H Utilityのインストール・・・・・・・・・・81 2.GW-CF11H Utilityの使用方法・・・・・84 |
| 付録A | トラブルシューティング |
| 付録 B | 仕様 |
| 付録C | 設置環境への注意 · · · · · · · · · · · · · · · · · · · |
| ユーザ- 弊社へ0 | -登録について ···································· |

はじめに

1 概要

本製品はコンパクトフラッシュスロット Type IまたはType IIスロットをもつハンドヘルドPC及びポケットPC上で使用 可能な無線LANアダプタです。本製品を使用することでケー ブルの配線、工事等を行うこと無くネットワークの構築が 可能になります。IEEE802.11およびIEEE802.11bに準拠し 伝送速度は、11Mbps/5.5Mbps/2Mbps/1Mbpsに対応してい ます。アクセスポイントを使用するインフラストラクチャ モードや端末同士で通信出来るアドホックモードをサポー トしローミング機能によりサービスセット間を移動しても アクセスポイントを再認識させること無く使用可能です。 またESSIDやWEPなどの機能を使用する事によりより堅牢 なセキュリティを保つことが出来ます。

また、オプションのコンパクトフラッシュアダプタ(CF-PCM)を使用することで、PCカードスロットを備えたIBM PC/AT互換機(DOS/V)上でも使用可能です。



はじめに

2 特長

IFFF802.11/802.11b 進机 ARIB STD-33A/STD-T66準拠 コンパクトフラッシュ Type I準拠 PCMCIA 2.0/2.1 PC カード標準と互換性があるコンパク トフラッシュ規格 rev.1.4準拠 ノイズに強いDS-SS方式 2.4GHz周波数帯を使用 14チャンネルサポート 11Mbps/5.5Mbps/2Mbps/1Mbpsを自動認識 FSSIDおよびWFP機能により堅牢なセキュリティを実現 11Mbps時30m 5.5/2/1Mbps時90mまでの通信が可能(屋 内使用時、見通し距離) PIFAアンテナ採用 通信状況が簡単に確認出来る2つのLEDを装備 異なるアクセスポイント間を移動可能なローミング機能 に対応 セットアップユーティリティ付属 非通信時に消費電力を抑える省電力機能に対応 オプションのPCMACIA変換アダプタを使用することで PCカードとしても使用可能

3 対応機種および対応OS

GW-CF11Hの対応機種および対応OSは以下のようになっています。

< Windows CE機 > PocketPC PocketPC2000 PocketPC2002 Handheld PC2000

< PC/AT互換機 > Windows 98 Windows 98 Second Edition Windows Me Windows 2000 Windows XP

4 梱包内容の確認

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認して ください。

GW-CF11H 11Mbp無線LANコンパクトフラッシュアダプタ ドライバ&ユーティリティCD-ROM 1枚 このユーザーズマニュアル

不足品がある場合は、販売店または弊社テクニカルサポー トまでご連絡ください。

5 各部の名称

GW-CF11Hにはコンパクトフラッシュスロットに接続する ための50ピンコネクタとデータを受信するためのアンテナ 部があります。



図1-2 GW-CF11H前面図

本製品本体には、1つのLEDインディケータを備えています。



図1-3 GW-CF11H LED

<Link LED >

本製品に電源が供給された場合に点滅します。電源が供給 されていない時は消灯します。ワイヤレスネットワークが 確立された場合に点灯します。 はじめに



図1-4 カード裏面

<品番>

本製品の品番です。

<シリアル番号>

本製品のシリアルナンバーです。製品外箱に記載されてい るものと同じ番号です。ユーザ登録時に必要となります。また、 製品故障時などにサポートを受ける場合にも必要になります。

< Node ID >

本製品のMACアドレス(物理アドレス)です。

第2章

アダプタのインストール

章ではWindows CE機やコンピュータへのアダプタのイン ストール方法について説明します。アダプタのインストール は以下の手順で行います。

1 Windows CE機へのアダプタインストール

本製品のラベル面を上にしてWindows CE機の空いている コンパクトフラッシュスロットに挿入します。



図2-1 コンパクトフラッシュへの挿入

▲ 注意

通常は本製品のラベル面を上にしてWindows CE機に挿入しますが、 Windows CE機の機種によってはラベル面が下になる場合もあります。お使 いのWindows CE機のマニュアルをご確認ください。

2 CF-PCMを使用したWindows CE機/ コンピュータへのアダプタインストール

本製品は専用オプションのコンパクトフラッシュアダプタ CF-PCMを使用する事で、PCカード(Type II PCMCIA)とし ても使用できます。

- 本製品の50pinコネクタ側をCF-PCMの50pinコネクタに挿入します。
- **2.** CF-PCMの68pinコネクタ側からWindows CE機/コンピュー タのPCカードスロットに挿入します。



図2-2 オプション取り付け

3

Windows

CE機へのドライバインストー

J



こでは、本製品をWindows CE機で使用する場合のドライバのインストール方法及び設定方法について説明します。

1 ドライバのインストール

ここではドライバのインストール手順を説明します。

▲ 注意

ドライバのインストールにはご使用になられるWindows CE機とMicrosoft ActiveSyncで接続されたWindows 98/Me/2000/XPの動作するコン ビュータが必要になります。 Windows CE機とコンピュータの接続及びMicrosoft ActiveSyncについ ては、Windows CE機のマニュアルを参照してください。

- Windows CE機とコンピュータをWindows CE機に付属のシ リアルケーブルまたはUSBケーブル接続します。コンピュー タとWindows CE機をMicrosoft ActiveSyncを利用して接続 状態にします。
- コンピュータのCD-ROMドライブに本製品付属のドライ バ&ユーティリティーCD-ROMを挿入します。
- コンピュータの「スタート」メニューから、「ファイル名を指定して実行」をクリックします。

17

4.「名前」にD:¥CE¥CESETUP.EXE(CD-ROMドライブがDド ライブの場合)と入力します。



5. ドライバのセットアップユーティリティーが起動します。 [次へ]をクリックします。



- 3 Windows CE機へのドライバインストー
- **6.**「規定のアプリケーション セットアップ ディレクトリに "PLANEX GW-CF11H " をインストールしますか?」とメッ セージが表示されますので、[はい]をクリックします。

| アブリケーションをインストールしています | | × |
|--------------------------------------|--------------------|-----------------|
| 既定のアプリケーション セットアップ ディレクトリに "GW-CF11H | Wireless LAN CF Ca | rd"をインストールしますか? |
| | キャンセル | |

7. ドライバのインストールが開始されます。「インストールの 完了に必要な追加手順がないか、モバイルデバイスの画面 を確認してください。」とメッセージが表示されますので [OK]をクリックしてください。

| マブリケーションのダウンロードが完了しました |
|--|
| インストールの完了に必要な追加手順がないか、モバイル デバイスの画面を確認してください。 |
| OK |
| |

8. インストールが完了し、「ドライバのインストールが完了しました。」とメッセージが表示されます。[完了]をクリックして、インストーラーを終了します。



J

9. Windows CE機をリセットします。リセット手順については 各Windows CE機のマニュアルを参照してください。



誤ってWindows CE機の初期化を行わないように注意してください。リセッ トと初期化については各Windows CE機のマニュアルを参照してください。

2 インストールの確認とネットワーク設定手順

- ここでは、ドライバーのインストールの確認と本製品のネッ トワーク設定手順について説明します。
- ハンドヘルドPCでは、「スタート」メニューをタップし、「設定」から「コントロールパネル」アイコンをタップして開きます。ポケットPCでは「スタート」メニューから「設定」をタップし、「接続」タブを開きます。
- 2.「ネットワーク」又は「ネットワークアダプタ」アイコンをタッ プします。ネットワーク接続ウィンドウが表示されます。

3. セットアップされているアダプタのリストに「GW-CF11H Wireless LAN Card」が表示されていたらドライバーは正常 にインストールされています。



4. アダプタのリストから「GW-CF11H Wireless LAN Card」を タップします。PocketPC2002では「GW-CF11H Wireless LAN Card」を選択してから「プロパティ」をタップします。

フロハディ(R)

5. TCP/IPの設定画面が表示されますので、「IPアドレス」タブを開きます。IPアドレスをDHCPサーバから自動取得する場合には「サーバーが割り当てたIPアドレスを使用する」をタップします。IPアドレスを固定で割り当てる場合には、「指定したIPアドレスを使用する」をタップしてから、「IPアドレス」「サブネットマスク」「既定のゲートウェイ」の各値を入力します。

| 出 設定 | 21:1 | .6 🐠 |
|---------------------------------------|--------------------------------------|----------------------|
| GW-CF11H Wireless | LAN Card | |
| ○ サーバーが割り当て | た IP アドレスを使用 | 用する |
| ● 指定した IP アドレス | を使用する | |
| IP アドレス:1 | 92,168, 1 ,22 | 20 |
| サブネット マスク:2 | 55.255.255.0 | 5 |
| | 92,168, 1 , : | 1 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| IP TE DX ATA YT | - | 0.1. |
| | | A ^ |
| 'GW-CF11H Wireless LAN Ca | ard'の設定 | ок × |
| IP アトッレス ネーム サーハッー | | Restanding Boost |
| IP アドレスはDHCP サーバーlこよっ | て 🔿 IP アドレスをDHCP | サーバーから取得(<u>0</u>) |
| 自動的にこのデバイスに割り当てく れます。ネットワークが自動的にIP | 6 IP アトシスを指定(S) | I |
| アドレスを割り当てない場合は、 ネットワーク管理者に問い合わせてた | n IP アドレス(<u>A</u>): | 192.168.1 .225 |
| ら、アドルスを入力してください。 | サフ [・] ネット マスク(<u>し</u>): | 255 .255 .255 .0 |
| | 既定のケートウェイ(G): | 192.168.1 .1 |

22 GW-CF11H

6. TCP/IPの設定画面から「ネームサーバー」タブを開きます。 「プライマリDNS」の値を設定します。ネットワーク経由で、 Microsoft ActiveSyncを使用してコンピュータと接続する場 合には、「プライマリWINS」にコンピュータのIPアドレスを 入力します。

| 日設定 | | | (21:: | 17 🚭 |
|-------------------------------------|----------------------|-----------|---------------|----------|
| GW-CF11H Win | eless LAN | Card | t | |
| DHCP をこのアタ サーバー アトレスが 可能性がありま | うかで有効 自動的に調 す。 | にす 割りき | ると、ネ 当てられ | -4 13 |
| プライマリ DNS: | 192.168 | . 1 | .114 | |
| セカンタッ DNS: | | 6 | | |
| プライマリ WINS: | 192.168 | . 1 | .114 | |
| セカンタリ WINS: | 5 | ю. | 10 | |
| | | | | |
| | | | | |
| IP アドレス ネーム | サーパー | | | |
| | | | | A - |

| UTERIE | OK X |
|---|---|
| | |
| プライマリ DNS(<u>D</u>): | 61 .206 .137 .50 |
| セカンダリ DNS(<u>N</u>): | |
| フ*ライマリ WINS(<u>W</u>): | 192.168.1 .114 |
| セカンダリ WINS(<u>I</u>): | |
| (D) | 7°ライマリ DNS(<u>D</u>): セカンタリ DNS(<u>N</u>): フ [*] ライマリ WINS(<u>W</u>): セカンタリ WINS(<u>I)</u> : |

🛕 注意

IPアドレスやネームサーバーの設定はネットワーク管理者に相談して行って ください。

7.「OK」をタップしてTCP/IPの設定画面を閉じます。本製品を Windows CE機のコンパクトフラッシュスロットに挿入し ます。すでに本製品を取り付けている場合は、一旦取り外し てから再度コンパクトフラッシュスロットに挿入します。 以上でネットワーク設定は終了です。

Windows 98/98 Second Edition

こでは、本製品をWindows 98/98 Second Editionを搭載したコンピュータで使用する場合のドライバのインストール方法及び設定方法について説明します。

1

Windows 98/98 Second Edition へのドライバのインストール

オプションのCF-PCMを取り付けた本製品をコンピュータのPCカードスロットにセットし、コンピュータの電源を入れます。

 Windows 98起動時に本製品が自動的に認識され、「デバイス ドライバウィザード」ウィンドウが表示されます。[次へ]を クリックします。

| はか新しいドライバを検索しています: PLANEX COMMUNICATIONS INC-PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card デバイスドライバは、ハードウェア デバイスが動作するために必要なソ フトウェアです。 |
|--|
| 〈 戻る(伯) (次へ) キャンセル |

3.[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]にチェックを入れ、[次へ]をクリックします。



 検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、[CD-ROM ドライブ]のみをチェックし、他の項目からはチェッ クを外します。

| 新しんいヽードウェアの追加ウィザート | × |
|--------------------|---|
| **** | 新しいドライバは、ハードドライブのドライバ データベースと ンたの選択 した場所から検索されます。 検索を増加らするには、ひかし をグリックし でださい。 「 20ッピー ディスク ドライブ(2) 「 <u>OD-ROM ドライブ(2)</u> 「 Microsoft Windows Update(位) 「 検索場所の指定(2): 「 ▼ |
| | 〈戻る(8) 次へ〉 キャンセル |

- 5. コンピュータのCD-ROMドライブに本製品付属のドライ バ&ユーティリティーCD-ROMを挿入し、[次へ]をクリッ クします。
- **6.**「次のデバイス用のドライバファイルを検索します」と表示 されます。「次へ」をクリックします。



- 7. ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に Windows 98 CD-ROM上のファイルを要求するメッセージ が表示された場合は、Windows 98の CD-ROMをセットし、 ディレクトリ名を入力してください。(例:CD-ROMドライブ がDドライブの場合は d:¥win98 と入力します。また Windows 98プリインストールのコンピュータではc:¥windows¥options¥cabsと入力します。)
- 8. ファイルのコピー中に PLANEX Wireless LAN Install Disk上のファイルを要求するメッセージが表示された場合は、本製品付属のドライバ&ユーティリティーCD-ROMセットし、フォルダ名に D:¥(CD-ROMドライブがDドライブの場合)と入力します。
- しばらくすると「新しいハードウェアデバイスに必要なソ フトウェアがインストールされました。」と表示されます。 ここで[完了]をクリックします。



10. コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。ドライバディスクをドライブから取り出し、[はい]をクリックしてコンピュータを再起動します。以上でドライバのインストールは終了です。

| システム設 | 定の変更 |
|-------|--|
| ٩ | 新しいハードウェアの設定を完了するには、コンピュータを再起動してください。 今すぐ再起動しますか? |
| | (3CT(Y)) (1CT2(N) |

2 ドライバのインストール

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でイン ストールが正常に終了したかを確認します。

- **1.**[マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル] を開きます。
- **2.**[システム]を開き、[システムのプロパティ]から[デバイ スマネージャ]のタブを開きます。
 - 3.[ネットワークアダプタ]の左の[+]をクリックして、 「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」が表示されるか 確認してください。ネットワークアダプタの下に「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」が表示されない、またはア イコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバ のインストールが正常に終了していません。ドライバを一 旦削除してから4-1 の手順で再度インストールします。

| 種類肌に表示(T) 一、パー・カ | て接続 | 売川に表示(<u>C</u>) | | |
|---|---------------|-------------------------|-------|------|
| E 2 CD-ROM | | | | Ê |
| 由 S POMCIA ソケット | | | | |
| 田 55 キーホート | 78년~ ሌወግን | kπ-⇒ | | |
| 回 川 システム デバイス | | | | |
| 由 😨 その他のデバイス | | | | |
| 由 🖃 ディスクドライブ | | | | |
| 白 一副 ネットワーク アダプタ | | | | |
| PLANEX GW-C | F11H Wireless | CF Card | | |
| 「「「」 ダイヤルアップ ア | ダプタ | | | _ |
| 田・〇 ハード ティスクロント 南、〇 フロッピー ディフクロン | 0-7 /km=5 | | | |
| 由 J ポート (COM / LPT | | | | - |
| | 5 mr. (m) | THEA (m) | 1 6 | |
| プロパティ(R) 🤰 🦻 | L新(E) | 削 節策(<u>E</u>) | ED ED | 刷(N) |

4.「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」を選択して[プロ パティ]をクリックします。プロパティ画面の「デバイスの 状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッ セージが表示されればドライバのインストールは成功です。

| LANEX GW-CF11H Wireless CF Cardのプロパティ | ?) |
|---------------------------------------|-------|
| 全般 ドライバ リソース 電源の管理 | |
| PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card | |
| デバイスの種類: ネットワーク アダプタ | |
| 製造元: PLANEX COMMUNICATIONS INC. | |
| ハードウェアのバージョン: 情報なし | |
| このデバイスは正常に動作しています。 | |
| デバイスの使用 | |
| □ このハードウェア プロファイルで使用不可にする(D) | |
| ▶ すべてのハードウェア プロファイルで使用する(E) | |
| | 1 |
| ОК | キャンセル |

5.[リソース]タブをクリックすると、アダプタが使用してい るリソース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。

| PLANEX GW-CF11H Wireless CF Cardのプロパティ | ? × |
|--|-----|
| 全般 ドライバ リソース 電源の管理 | |
| PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card | |
| ▶ 自動設定を使う(①) | |
| 基にする設定(色): 基本設定 0001 | Ψ. |
| リソースの種類 設定 1000年回回 2000-203F 第1込み要求 05 | |
| 設定の変更(<u>C</u>) | |
| 競合するデバイス: | |
| 競合はありません。 | 4 |
| | |
| OK ##> | セル |

3 アダプタの取り外し

- ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている 場合はすべて閉じます。また、ネットワークにアクセスして いる場合は、アクセスが終了するまで待ちます。
- 画面右下のタスクトレイに表示されている、PCカードアイ コンをダブルクリックします。



3.「PCカード(PCMCIA)のプロパティ」が開きます。 「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」をクリックし、 [終了]をクリックします。

| PC カード (PC | MCIA)のプロパティ | ? × |
|--------------------------|---|-------------------|
| ソケットの材 | 態 設定 | 1 |
| | PC カードを取りはずすには、一覧 クしてください(T) | から選択して [停止] をクリッ |
| 会 空) | - ソケット 1 IFX OW OF111 Weather OF Ora | |
| | NEX GWPOPTI IN WIReless OF Oan | 1-90912 |
| | | |
| | | |
| 停止 | © | |
| 停止 「「」 「」「」 「」」 | .⑤ バー上にコントロールを表示する(<u>H</u>) | |
| 停止 12 タスク 12 停止 | (5) パー上にコントロールを表示する(出) 前にカードが取りはずされたら、警告を | :表示する(<u>D</u>) |

4.「このデバイスは安全に取り外せます。」というメッセージ が表示されます。[OK]をクリックします。



5. 本製品をコンピュータのPCカードスロットから取り外します。

🛕 注意

上記以外の手順で取り外しを行うと、ネットワークエラーが発生する可能性が あります。必ず上記の手順を守って取り外しを行ってください。
4 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、 「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプ ロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネー ジャ]タブをクリックしてください。ネットワークアダプタ の左の[+]マークをクリックすると「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」が表示されるのでこれを選択し[削除] ボタンをクリックしてください。

| 般 デバイスマネージャ) | וםל קבלא-ו | ファイル パフォーマ: | גע] | |
|-------------------|--|-------------------|------|--------------|
| ● 種類別に表示(①) | ○ 接紙 | 売川に表示(<u>C</u>) | | |
| | よびゲームのコン >F11H Wireless ダブタ - ローラ ントローラ) | ko-∋ s CF Card | | × |
| プロパティ(<u>R</u>) | 更新(E) | 肖耶余(<u>E</u>) | ED席(| (<u>N</u>) |
| | | 88 | 1. T | Sec. 5. Days |

表示されない場合はドライバが正常にインストールされて いない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在 し、その左の[+]マークをクリックしたときに「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」が表示される場合はこれを 選択し[削除]ボタンをクリックしてください。 削除の確認のウィンドウが表示されるので[OK]ボタンを 2. クリックしてください。 再起動の要求メッセージが出ますが、[いいえ]ボタンをク

| デバイス削り | 余の確認 | ? × |
|--------|----------------------------------|-------|
| | PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card | |
| 警告:こ | Dデバイスをシステムから削除しようとしています。 | |
| | ОК | キャンセル |

3. リックします。コンピュータの電源を切り、本製品をコン ピュータから取り外してください。

| システム設 | 定の変更 |
|-------|---|
| Ŷ | ハードウェアの削除を完了するには、コンピュータを再起動してください。 今すぐ再起動しますか? |
| | |

Windows Me

こでは、本製品をWindows Meを搭載したコンピュータで使用 する場合のドライバのインストール方法及び設定方法について 説明します。

1 ドライバのインストール

- オプションのCF-PCMを取り付けた本製品を、コンピュータのPCカードスロットにセットし、コンピュータの電源を入れます。
- 2. Windows Meの起動時に本製品が自動的に認識され、「新しい ハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。
- 「適切なドライバを自動的に検索する」にチェックを入れ、コン ピュータのCD-ROMドライブに本製品付属のドライバ&ユー ティリティーCD-ROMを挿入し、[次へ]をクリックします。



5

- 4. ドライバの検索が開始され、自動的にインストールされます。 ファイルのコピー中に PLANEX Wireless LAN Install Disk上のファイルを要求するメッセージが表示された場合は、本製品付属のドライバ&ユーティリティーCD-ROMセットし、フォルダ名に D:¥(CD-ROMドライブがDドライブの場合)と入力します。
- インストールが終了するとウィザードの終了メッセージが 表示されますので[完了]をクリックします。

| 新しんいハードウェアの追加ウィザート | ۴ |
|--------------------|----------------------------------|
| | PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card |
| | 新しいハードウェアのインストールが完了しました。 |
| 83 (* | |
| * | |
| | |
| | < 戻る(担) 第7 キャンセル |

 再起動のメッセージがでますので、「はい」をクリックして 再起動します。以上でドライバのインストールは終了です。

| システム設 | 定の変更 | × |
|-------|--|---|
| Ŷ | 新しいハードウェアの設定を完了するには、コンピュータを再起動してください。 今すぐ再起動しますか? | |
| | CHINE CHINE (M) | |

5

2 ドライバのインストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でイン ストールが正常に終了したかを確認します。

- **1.**[マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル] を開きます。
- 2.[システム]を開き、[システムのプロパティ]から[デバイ スマネージャ]のタブを開きます。
- 3.[ネットワークアダプタ]の左の[+]をクリックして、 「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」が表示されるか 確認してください。ネットワークアダプタの下に「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」が表示されない、またはア イコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバ のインストールが正常に終了していません。ドライバを一 旦削除してから5-1 の手順で再度インストールします。

| 計2番 サウンド、ビラ | オ、およびゲームのコント | | |
|------------------------------------|-------------------------------------|------------------|---|
| 日 🛄 システム デノ コージー ネの他のデリ | 12 12 | | |
| ショック ていししのリイ | ブ | | |
| 🖳 🖳 ディスプレイ | アダブタ | | |
| 三朝 ネットワーク : | ダブタ | 1 | |
| BM Ibi | ikPad 高速亦外祿不~ PPO/100 VE Notwork | ·h Connection | |
| | GW-CF11H Wireless | CF Card | |
| 三日 ダイヤル | フップ アダプタ | | |
| ドディス | ノコントローラ | | |
| | ·スク コントローラ | | |
| | CUIV | | |
| פיישי אירד שטע וויניי איירד שטע | | | |
| | | | - |

4.「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」を選択して[プロ パティ]をクリックします。プロパティ画面の「デバイスの 状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッ セージが表示されればドライバのインストールは成功です。

| PLANEX GW-CF11H Wireles | s CF Cardのプロパティ | <u>?×</u> |
|--|---|-----------|
| 全般 ドライバ リソース | 電源の管理 | |
| PLANEX GW- | CF11H Wireless CF Card | |
| デバイスの種類: 製造元: ハードウェアのバージョン: | ネットワーク アダプタ PLANEX COMMUNICATIONS INC. 情報なし | |
| このデバイスは正常に重 | が作しています。 | |
| -デバイスの使用 「このハードウェアブ 「マ すべてのハードウェ | ロファイルで使用不可にする(<u>D)</u> ア ブロファイルで使用する(<u>E</u>) | |
| | OK | キャンセル |

5.[リソース]タブをクリックすると、アダプタが使用しているリソース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。

| PLANEX GW-CF11H Wireless CF Cardのプロパティ | <u>?</u> × |
|--|------------|
| 全般 ドライバ リソース 電源の管理 | - |
| PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card | |
| ▶ 自動設定(型) | |
| 基本(ごする設定(日): 基本設定 0000 | v |
| リソースの種類 近のの範囲 割り込み要求 07 | |
| 該定の変更(<u>C</u>) | |
| 競合するデバイス: | |
| 競合はありません。 | × |
| OK + | ッンセル |

3 アダプタの取り外し

- ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている 場合はすべて閉じます。また、ネットワークにアクセスして いる場合は、アクセスが終了するまで待ちます。
- 画面右下のタスクトレイに表示されている、PCカードアイ コンをダブルクリックします。



3.「PCカード(PCMCIA)のプロパティ」が開きます。 「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」をクリックし、 [停止]ボタンをクリックします。

| ℅ハードウェアの取り外し | <u>? x </u> |
|--|----------------------|
| 取り外すデバイスを選択して[[停止]をりりっりし らコンピュータからデバイスを取り外してください。 | ってください。取り外しの安全が確認された |
| ハードウェア デバイス(山): | |
| ■ PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| PLANEX GW-OFTTH Wireless OF Card | |
| | (停止S) |
| □ デバイス コンポーネントを表示する(型) | 閉じる(©) |

4. ハードウェアデバイスの停止ウィンドウが表示され、デバイスの停止をするか聞いてきますので[OK]ボタンをクリックします。

| 🍒 ハードウェア デバイスの停止 | | ? × |
|---|---------------------------|-------|
| 停止するデバイスを確認してください。[OK] をクリッ 次のデバイスを停止します。 停止するとデバイスを | クすると、続行します。 安全に削除できます。 | |
| PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card | | |
| | | |
| 1 | OK | キャンセル |

5.「このデバイスは安全に取り外せます。」というメッセージ が表示されます。[OK]をクリックします。



6. 本製品をコンピュータのPCカードスロットから取り外します。

🛕 注意

上記以外の手順で取り外しを行うと、ネットワークエラーが発生する可能性が あります。必ず上記の手順を守って取り外しを行ってください。

4 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、 「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプ ロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネー ジャ]タブをクリックしてください。ネットワークアダプタ の左の[+]マークをクリックすると「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」が表示されるのでこれを選択し[削除] ボタンをクリックしてください。

| :設 デバイス マネージャ / | רםל ⊽בליאו | ァイル パフォー | マンス) | |
|--|--|----------------|------|-------|
| ● 種類別に表示① | ○ 接続 | 別に表示(©) | | |
| $ \begin{array}{c} \hline \begin{array}{c} \hline \\ \hline \\ \hline \\ \hline \\ \hline \\ \\ \hline \\ \hline \\ \hline \\ \hline \\ \\ \hline \hline \\ \\ \hline \hline \\ \hline \\ \hline \\ \hline \\ \hline \hline \\ \hline \\ \hline \\ \hline \\ \hline \hline \hline \\ \hline \hline \hline \hline \\ \hline \hline \\ \hline \hline \hline \\ \hline \hline \hline \hline \\ \hline \hline \hline \\ \hline \hline \hline \hline \\ \hline \hline \hline \hline \hline \hline \hline \hline \hline \\ \hline \hline$ | tびゲームのコント 高速赤外線ボー 00 VE Network FTIH Wireless ダブタ ローラ ントローラ フ | □ | | × |
| プロパティ(<u>R</u>)] | 更新(<u>F</u>) | 削除(<u>E</u>) | | 印刷(N) |
| | | | | |

表示されない場合はドライバが正常にインストールされて いない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在 し、その左の[+]マークをクリックしたときに「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」が表示される場合はこれを 選択し[削除]ボタンをクリックしてください。

5

2. 削除の確認のウィンドウが表示されるので[OK]ボタンを クリックしてください。

| デバイス削り | 途の確認 | | <u>? ×</u> |
|---------|-----------------|------------------|------------|
| | PLANEX GW-CF11H | Wireless CF Card | |
| 警告 : J | のデバイスをシステムから削り | 除しようとしています。 | |
| ~ ~ ~ ~ | | | |
| (ৰিখ্য | の設定から削除(A) | | |
| ○ 指定 | された設定から削除(S) | | |
| 設定 | の登録名(C): | | <u> </u> |
| 装皂 | 与角ជ印余 | | T |
| | | | |
| | | ОК | キャンセル |

 再起動を要求するメッセージが表示されますが、[いいえ] をクリックします。コンピュータの電源を切り、本製品をコン ピュータから取り外してください。

| システム設 | 定の変更 |
|-------|---|
| ٩ | ハードウェアの削除を完了するには、コンピュータを再起動してください。 今すぐ再起動しますか? |
| | |

Windows 2000

こでは、本製品をWindows 2000を搭載したコンピュータで 使用する場合のドライバのインストール方法及び設定方法につ いて説明します。

1 ドライバのインストール

- オプションのCF-PCMを取り付けた、本製品をコンピュータのPCカードスロットにセットし、コンピュータの電源を入れます。
- Windows2000起動時に本製品が自動的に認識され、「新しい ハードウェアの検出ウィザード」が開始されます。[次へ]を クリックします。



6

3.[デバイスに最適なドライバを検索する]を選択し、[次へ] をクリックします。

| 新しいハードウェアの検出ウィザード |
|---|
| ハードウェア デバス ドライバロインストール デバス ドライバは、ハードウェア デバイスがオペレーティング システムで正い動作するように設定する ソンドコア フロラムです。 |
| 次のデバイスをインストールします |
| PLANEX_COMMUNICATIONS_INC. PLANEX_GW-CF11H_Wireless_CF_Card |
| デドイスのドライバはハードウェア デドイスを実行するソフトウェア つうびラムです。新しんデドイスにはドラ イバが必要です。ドライバ ファイルの場所を指定してインストールを完了するには じたへ」をグリックしてくだ さい。 |
| 検索方法を選択してください。 「デバイズに最適なドライバを検索する「併進り <u>©」</u> |
| ○ このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する(型) |
| |
| < ROB 1/2/10/ 24/20/ |

4. 検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、「CD-ROMドライブ1にのみチェックし、他の項目からはチェッ クを外します。コンピュータのCD-ROMドライブに本製品 付属のドライバ&ユーティリティーCD-ROMを挿入し、「次 へ1をクリックします。

| 新しいハードウェアの検出ウィザード | |
|--|--|
| ドライバ ファイルの特定 ドライバ ファイルをどこで検索しますか? | |
| 次のハードウェア デバイスのドライバ ファイルの検 | · * : |
| | D. PLANEX_GW-CF11H_Wireless_CF_Card |
| このコンピュータ上のドライバ データベースおよび持 | 皆定の検索場所から適切なドライバを検索します。 |
| 検索を開始するには、「次へ」 をクリックしてくださし いる場合は、フロッピー ディスクまたは CD を挿入 | 、。フロッピー ディスクまたは CD-ROM ドライブで検索して 、してから D次へ」をグリックしてください。 |
| 検索場所のオブション: □ フロッピー ディスク ドライブ(D) □ CD=ROM ドライブ(C) | |
| 功明州を指定ら) 「 Microsoft Windows Update(M) | |
| | < 戻る(B) 次へ(M)> キャンセル |

5. ドライバファイルの検索が終了すると下のウィンドウが開きます、[次へ]をクリックします。

| 新しいハードウェアの | 0検出ウィザード |
|---------------------------|---|
| ドライバ ファイ ハードウェブ | ルの検索 アデバイスのドライバ ファイル検索が終了しました。 |
| 次のデバ・ | イスのドライバが検索されました: |
| 2 | PLANEX_COMMUNICATIONS_INC. PLANEX_GW-CF11H_Wireless_CF_Card |
| このデバイ い。 | 、スのドライバが見つかりました。 このドライバをインストールするには、 じ太へ」 をクリックしてくださ |
| Ì | d¥wlannic.inf |
| | |
| | |
| | < 戻る(<u>Ð</u>) (次へ(<u>Ŭ</u>)) キャンセル |

6.「デジタル署名が見つかりませんでした」というウィンドウが開きます。[はい]をクリックします。ドライバのインストールが始まります。



 ドライバのインストールが終了すると「新しいハードウェ アの検索ウィザードの終了」が表示されますので、[完了]を クリックします。以上でドライバのインストールは終了です。



2 ドライバのインストールの確認

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でイン ストールが正常に終了したかを確認します。

- **1.**[マイコンピュータ]を開き、そこから[コントロールパネル] を開きます。
- 2.[システム]を開き、[システムのプロパティ]から[デバイ スマネージャ]タブを開きます。Windows 2000の場合には [システムのプロパティ]から[ハードウェア]タブを開き、 [デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。
- 3. デバイスマネージャが表示されますので、[ネットワークア ダプタ]の左の[+]をクリックして、「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」が表示されるか確認してください。ネッ トワークアダプタの下に「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」の マークが表示される場合はドライバのインストールが正常 に終了していません。ドライバを一旦削除してから6-1 の手 順で再度ドライバをインストールします。



Windows

2000

6

4.「PLANEX GW-CF110H Wireless CF Card」を選択して[プロパティ]をクリックします。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。

| | PLANEX GW-CF1 | 1 H Wireless CF Card |
|---------|-----------------|----------------------------|
| | デバイスの種類 | ネットワーク アダプタ |
| | 製造元 | PLANEX COMMUNICATIONS INC. |
| | 場所: | CardBus スロット 0 |
| | 5455 El#080C1/2 | |
| | | トラブルシューティング① |
| | | |
| 1977.20 | D使用状況(D): | |

3 アダプタの取り外し

- ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている 場合はすべて閉じます。また、ネットワークにアクセスして いる場合は、アクセスが終了するまで待ちます。
- 画面右下のタスクトレイに表示されている、PCカードアイ コンをダブルクリックします。



3.「ハードウェアの取り外し」が開きます。「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」をクリックし、[停止]ボタンを クリックします。Windows 2000の場合は再度「ハードウェ アの取り外し」ウィンドウが開きますので、「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」をクリックし、「OK」ボタンをク リックします。

| 🐱 ハードウェアの取り外し | | <u>?</u> × |
|--|--------------------------------------|------------|
| 数 取り外すデバイスを選択して [何] ちコンピュータからデバイスを取り外 | 止]をクリックしてください。取り外しの安全が確認 トしてください。 | された |
| ハードウェア デバイス(出): | | |
| PLANEX GW-CF11H Wireless CF C | Card | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card | - CardBus スロット O | |
| | プロパティ(P) 停止(S) | |
| 「 デバイスコンポーネントを表示する(D) | | |
| ☑ タスク バーに (取り外し) アイコンを表示す | するゆ <u>閉じる(C</u> | |

6

4.「このデバイスは安全に取り外せます。」というメッセージ が表示されます。[OK]をクリックします。



5. 本製品をコンピュータのPCカードスロットから取り外します。



上記以外の手順で取り外しを行うと、ネットワークエラーが発生する可能性が あります。必ず上記の手順を守って取り外しを行ってください。

Windows XP

こでは、本製品をWindows XPを搭載したコンピュータで使用 する場合のドライバのインストール方法及び設定方法について 説明します。

1 ドライバのインストール

- オプションのCF-PCMを取り付けた、本製品をコンピュータのPCカードにセットし、コンピュータの電源を入れます。
- Windows XP起動時に本製品が自動的に認識され、「新しい ハードウェアの検出ウィザード」が開始されます。付属のド ライバCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入し、[次へ]をク リックします。



3.ドライバが自動的に検出され、インストールが開始されます。 途中で「ロゴテストに合格していません」というメッセージ が表示されますが、「続行」をクリックします。

| ハードウェ | アのインストール |
|-------|--|
| 1 | このハードウェア: PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card を使用するためにインストールしようとしているソフトウェアは、Windows XP との 互換性な検証する Windows ロゴ テストに合格していません。 でのフストが重要である理由) インストールを続行した場合、システムの動作が損なわれたり、システム が不安定になるなど、車大な障害を引き起こす要認となる可能性があり ます。今考ペイシストールを中断し、Windows ロゴ テストに合格したソフ ドクェアがスイシュストールを中断し、Windows ロゴ テストに合格したソフ ドクェアがスイシュストールを中断し、Windows ロゴ テストに合格したソフ Microsoft は強くお勧めします。 |
| | 続行(C) インストールの停止(S) |

🛕 注意

このメッセージはMicrosoftによるハードウェア互換試験(WHQL)を取得し ていない場合に表示されます。ドライバをインストールしてもシステムに問題 を発生させることはありませんので、インストールを続行してください。 4. ドライバのインストールが終了すると「新しいハードウェアの検索ウィザードの終了」が表示されますので、[完了]をクリックします。7-2の手順でデバイスマネージャーから本製品が正常に認識されている事を確認します。



2 ドライバのインストール

ドライバのインストールが終了したら、下記の手順でイン ストールが正常に終了したかを確認します。

 【スタート]をクリックし、スタートメニューからコントロー ルパネルを選択します。



2.[コントロールパネル]が表示されるので、[パフォーマンス とメンテナンス]を開きます。[パフォーマンスとメンテナン ス]の中から、[システム]を選択します。



3.[システムのプロパティ]が表示されます。「ハードウェア」 タブを開き、「デバイスマネージャ」をクリックします。

| | | 1.55 | |
|----------------------------|--|----------------------------|----------------------------|
| コンピュータ名 ハ | ードウェア 詳細設) | 定「システムの復元 | 自動更新リモー |
| ードウェアの追加ウィサ | ř– K | | |
| ハードウェア す。 | の追加ウィザードを使 | まうと、ハードウェア0 |)インストールができま |
| | (| ハードウェアのう | 自加ウィザード(<u>H</u>) |
| バイスマネージャー | | | |
| デバイスマ ウェア デバイ ロパティを変 | ネージャは、コンピュー (<u>ス</u> を表示します。デ,)更できます。 | -タにインストールされ ハイス マネージャを1 | いているすべてのハード 更って、各デバイスのブ |
| 64 | イバの署名(S) | ्राष्ट्र जात | ι マネージャ(<u>D</u>) |
| -80-7 202-44 | | | |
| ハードウェア することがで | ・プロファイルを使うと きます。 | . ይዛወ/ነ-ドウェアወ |)構成を設定し、格納 |
| | | ハードウ: | ェア プロファイル(P) |
| | | | |
| | | | |

4.[デバイスマネージャ]から[ネットワークアダプタ]の左の [+]をクリックして、「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」が表示されるか確認してください。ネットワークアダ プタの下に「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」が表 示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していま せん。ドライバを一旦削除してから7-1の手順で再度インス トールします。



5.「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」を選択し、[操作] から[プロパティ]を開きます。プロパティ画面の全般タブ の中の「デバイスの状態」に「このデバイスは正常に動作し ています。」というメッセージが表示されればドライバのイン ストールは成功です。

| ANEX | GW-CF11H Wire | less CF Cardのプロパティ ? |
|------------|-----------------------------|---|
| 般目 | キ細設定 ドライバ □ | リソース |
| 田間 | PLANEX GW-CF1 | 1 H Wireless CF Card |
| | デバイスの種類 | ネットワーク アダプタ |
| | 製造元 | PLANEX COMMUNICATIONS INC. |
| | 場所: | Texas Instruments PCI-1420 CardBus Controller |
| ーデバイン | スの状態 | |
| このデ | デバイスは正常に動作し | ています。 |
| このテ シュー | デバイスに問題がある場 ーティングを開始してくだ | 合は、「トラブルシューティング」をクリックしてトラブル さい。 |
| | | <u>e</u> |
| | | トラブルシューティング(① |
| デバイスの | の使用状況(回): | |
| このデバ | イスを使う(有効) | * |
| | | OK キャンセル |

6.[リソース]タブをクリックすると、アダプタが使用しているリソース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。

| 全般 詳細設定 | ドライバ リソース | |
|--------------------------|----------------------------|----------|
| PLAN リソースの設定(E) | EX GW-CF11H Wireless CF Ca | rd |
| リソースの種類 | 設定 | |
| IRQ I/O の範囲 | 07 FF00 - FF3F | |
| 。 設定の登録名(<u>B</u>): | 現在の構成 | 9 |
| | ☑自動設定(型) | 設定の変更(2) |
| 競合するデバイス: | | |
| 競合なし | | |
| | | ~ |

3 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

 スタート]をクリックし、スタートメニューをポップアッ プさせます。スタートメニュー内の、[マイコンピュータ]を" 右クリック"して表示されるメニューから、プロパティを選 択します。

| | Ar + | |
|--|---|-------------------|
| test | | d' |
| シターネット Internet Explorer マティール Outlook Express アッイルと設定の転送ウィザード イント メモ帳 Windows Media Player Windows XP ツアー MSN Explorer | ジマイドキュメント み近使ったファイル(ル) マイビクチャ マイビクチャ マイニンヴック マイニンピュータ マイコンピュータ マイコンピュータ マトロール/パホル(C) 油続(①) カリン欠 FAX ヘルジとサポート(生) 検索(S) | |
| ₫ ペ(070 95 <u>6</u> @ ♪ | 20ガオフロ 回終了オブションШ | antesia Server |
| 出 スタート | | |

- **2.**[システムのプロパティ]が表示されるので、[ハードウェア] のタブを開きます。
- **3**.[デバイスマネージャ]をクリックし、[デバイスマネージャ] を起動します。
- **4.**[デバイスマネージャ]から[ネットワークアダプタ]の左の [+]をクリックすると「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」が表示されるのでこれを選択し、[操作]から[削除] をクリックしてください。



表示されない場合はドライバが正常にインストールされて いない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在 し、その左の[+]マークをクリックしたときに「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」または「PLANEX GW-CF11H」が表示される場合はこれを選択し[削除]ボタンを クリックしてください。 5. 削除の確認のウィンドウが表示されるので[OK]ボタンを クリックしてください。

| デバイスの | 削除の確認 | ?× |
|--------|----------------------------------|----|
| | PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card | |
| 警告: シス | テムからこのデバイスを削除しようとしています。 | |
| | | |
| | OK ++> | セル |

6. コンピュータの電源を切り、本製品をコンピュータから取 り外してください。

第8章

Windows CE用ユーティリティ

こではWindows CE機用のユーティリティーについて説明 します。本製品のドライバにはアダプタの診断および設定ユー ティリティが含まれます。このユーティリティには以下の機能を提 供します。

> GW-CF11Hの現在の構成を表示します。 GW-CF11Hのワイアレスネットワーク設定を行います。

- ハンドヘルドPCから、「スタート」メニューをタップし、「設定」から「コントロールパネル」アイコンをタップして開きます。ポケットPCでは「スタート」メニューから「設定」をタップし、「システム」タブを開きます。
- **2.**「GW-CF11H Utility」アイコンをタップします。「GW-CF11H Utility」が起動します。
- GW-CF11H Utility」では各タブ事に以下の設定と情報表示 が行えます。

情報

ここでは本製品の情報が表示されます。

| 状態 設定 | 定 接着 | 虎 暗号 | 化 情報 | |
|---------|------------------|----------|-----------|----------|
| GW-CF11 | H情報 | | | |
| アダ | 78 | GW-CF1 | 1H Wirele | ss LAN C |
| 77 | -6: [| 1.3.6 | 地域: | ARIB |
| チャン | ал: [| 3 | 速度: | 11Mbp: |
| MACアドレ | ~Z: [| 00:60:B3 | :F1:FF:8 | В |
| BSS | SID: | 80 D80 | | |
| 接続 | 先: [| 00:90:CC | I:12:04:D |)4 |
| 通信品 | 質: 🔳 | | | |
| 電波強 | 度: 🔳 | | | |

OK × GW-CF11H Utility 暗号化 情報 状態 設定 接続 -GW-CF11H 情報 GW-CF11H Wireless LAN CF Card 地域: ARIB アダプタ: 1.3.6 11Mbps 77-6: 速度: 3 MACアドレス: 00:60:B3:00:DB:C1 チャンネル: R&D ESSID: 00:90:CC:12:04:D4 接続先: 通信品質: Excellent (100%) Excellent (100%) 電波強度:

「アダプタ」

本製品のドライバ名が表示されます。

「ファーム」

本製品のファームウェアバージョンが表示されます。

「地域」

本製品の対応している地域表示です。対応地域または地域の認証機関が表示されます。本製品は、日本のレギュレーションに適合しているので「ARIB」と表示されます。

「チャンネル」

現在使用しているチャンネルが表示されます。日本では1~ 14チャンネルが使用可能です。

「速度」

現在の通信速度が表示されます。通信速度は11Mbps、 5.5Mbps、2Mbps、1Mbpsがあります。

「MACアドレス」

本製品のMACアドレスが表示されます。

'ESSID」

現在使用している相手先のESS IDです。

「接続先」

インフラストラクチャモードでの動作時に接続しているア クセスポイントのMACアドレスが表示されます。

「通信品質」

現在の通信品質をメーターで表示します。通信品質は電波 強度の中でどの程度ノイズが少ないかを表します。

「電波強度」

現在、使用している周波数帯のアクセスポイントから出て いる電波のうちの受け取れている量を表示します。

設定

ここでは本製品の無線通信の設定を行います。

| GW-CF11H Utility | | | ₹ | 🔫 21:17 💽 | | |
|------------------|--|-----------|--------------|-----------------|-----------------|--|
| 比飽 | 設定 | 接続 | 暗号化 | 情報 |] | |
| essi () () | D ———————————————————————————————————— | 读: 定: | ANY | | | |
| 接続 | 方式 ー インフラ アドホッ | シストラク | νチャ-(チャン |) 802.1 /ネル: | 11アドホック 03 マ | |
| 41 • | ;ヵ—— 無効 | | 0; | 有効 | | |
| | 通信: | Auto 定 | • |] 初期1 | Ξ | |
| | | | | | | |

| 状魄 設定 接続 暗号化 情報 | |
|---------------------------|---------------------|
| | |
| ESSID | |
| ● 自動接続: | ● 無効 ○ 有効 |
| | |
| O BARKE: ANY | 2 |
| **** | – jala kate (Auco _ |
| | 7 |
| インフラストラクチャー 〇 802.11アドホック | |
| | 設定 初期情 |
'ESS ID」

ESS IDを指定することによりワイヤレスLANグループを作 成する事が可能になります。ESS IDを指定した場合は同じ IDをもつコンピュータまたはアクセスポイントしか通信が 出来ません。

ESS IDを設定する場合は「自動接続」をチェックしてESS IDを入力してください。設定しない場合は「固定設定」ラジ オボタンをチェックします。

🛕 注意

ESS IDは32文字以内の半角英数字で指定します。

「ネットワークタイプ」

ワイヤレスLANネットワークには、通常アクセスポイント使用してそれぞれの端末が通信をおこなうインフラストラクチャモードまたはアクセスポイントを使用せずにそれぞれの端末同士が通信をおこなうアドホックモード及び IEEE802.11アドホックモードがあります。



Windows CE用ユーティリティ

インフラストラクチャモードでワイヤレスネットワークを 構築する場合は「インフラストラクチャ」ラジオボタンを チェックしてください。

アドホックモードでワイヤレスネットワークを構築する場 合は、「アドホックモード」ラジオボタンをチェックするか 「IEEE802.11アドホック」ラジオボタンをチェックしてくだ さい。

それぞれのアドホックモードは以下の違いがあります。使 用されるネットワーク環境に合わせて適切な設定を行って ください。

| ネットワークタイプ | アドホック | IEEE802.11アドホック |
|-----------|--------|-----------------|
| ESS-ID | 設定必要無し | 設定必要あり |
| チャンネル | 設定必要あり | 設定必要なし |

「チャンネル」

使用されるネットワーク環境に合わせてチャンネルを設定 してください複数のチャンネルが混在する環境で使用され る場合は必ず各チャンネルの間を3つ以上空けてください。 インフラストラクチャモード時はアクセスポイントのチャン ネルに自動的に合わせます。

「省電力設定」

省電力機能を有効に設定する場合は「有効」を設定しない場 合は「無効」をチェックしてください。 「通信速度」

送信速度を設定することが出来ます。AutoRate, 1Mbps, 1/2Mbps, 2Mbps, 5.5Mbps, 11Mbpsから選択可能です。ワイ ヤレスLANでは、転送速度が遅いほど転送距離が伸びパケット の損失率は下がります。アクセスポイント、端末までの距離 が長い、または無線に適していない環境の場合は転送速度 を調整する事により最適なパフォーマンスを発揮すること が可能になります。

設定が終了したら[変更]ボタンをタップして、設定を有効 にします。[初期値]ボタンをタップすると初期設定に戻り ます。

テスト

ここではPingコマンドによる通信テストが行えます。

| 状態 | 設定 | 接続 | 暗号化 | 情報 | | |
|-------------------|-----------------------|--------|---------|--------------|------|---|
| -Ping 送信 タイ | 送信 言先: ムア ウ・ | ·: 100 | 0 • | サイス": | 0032 | • |
| -テス 送信 経過 | ト結果 - :元: [時間: | 192.16 | 8.1.220 |] 送信: 受信: | |] |
| Ping | 状況ー | | | | | |
| 2 | Ŗ | 贻 | | 約了 | | |

| W-CF11H Utility | ок 🗴 |
|--|--|
| 状態 設定 接続 暗号化 情報 | |
| Ping送信 送信先: タイムアウト: 100C ▼ サイズ: 0032 ▼ | テスト結果 送信元: 192.168.1.225 送信: 伊温時間: 受信: |
| Ping状况 | 開始 |
| | |

「送信先」

Pingコマンドの送信先のIPアドレスを入力します。

「タイムアウト」

本製品からEchoを送信してからここで設定した時間内に Replyを受信しない場合にはタイムアウトになります。

「サイズ」

Pingコマンドによる送信パケットサイズを指定します。

[開始]ボタンをタップするとPingを送信し始めます。[終了] ボタンをタップするとPingを停止します。

「送信」

Pingの送信パケット数が表示されます。

「受信」

Pingの受信パケット数が表示されます。

「経過時間」

Pingを開始してからの経過時間です。

WEP

ここではWEPによる暗号化の設定を行います。



| 大郎 設定 接続 暗号 | 化 情報 | |
|-------------|---|---------|
| WEP | +一設定 | |
| | Key 1 *********************************** | |
| ¥ | O Key 2 ******** | |
| WEP #-917': | О Кеу З 🛛 ********* | |
| Char 💌 | O Key 4 ******** | |
| 認証方式: | | 10 94%. |
| Onen System | 百条 | 토국 |

「WEP」

WEP機能は、キーワードを暗号化して転送データにスクラン ブルをかける機能です。この機能を有効に設定するとより 高いセキュリティを使用したネットワークを実現すること が可能です。WEP機能有効時には、グループ内の全てのコン ピュータが同じ暗号キーを使用する必要があります。WEP 機能を利用する場合には[有効]に、利用しない場合には [無効]にチェックします。

「暗号モード」

暗号のキー長を設定します。WEPキーには40ビット長キー と128ビット長キーの二種類があります。使用される環境に あわせてリストボックスから「40bit」または「128bit」を選 択してください。

「キー設定」

WEPキータイプが"Char"の場合は、任意の英数字で5文字、 または13文字で入力します。WEPキータイプが"Hex"の場 合は、十六進数で0~9、A~F、a~fの間で入力します。40ビッ トの場合は4つまでキー文字列を作成可能です。40ビットで 作成した場合は使用するキー番号にチェックします。128ビッ トの場合はキー1に登録します。

設定が終了したら[更新]ボタンをタップして、設定を有効 にします。[更新]ボタンをタップしないで[戻す]ボタンを タップすると設定が戻ります。[更新]ボタンをタップした 直後から設定が有効になります。





| W-CF | -11H U | tility | | | ок 🗙 |
|---|--|--------------------------|-----|----|------|
| 状態 | 設定 | 接続 | 暗号化 | 情報 | |
| (^{F'} 71/ Vi 2-7, Vi | n' n'ージョ: ersion 1 (リティ n'ー) ersion 1 | , .0.0 /3> .1.0 | | | |
| 1.7 | | | | | |

A -

「ドライババージョン」

現在インストールされているドライバのバージョンが表示 されます。

「ユーティリティバージョン」 現在インストール去れているユーティリティーのバージョン が表示されます。

4.[OK]をタップすると「GW-CF110 Utility」が終了します。以 上でアダプタの設定は終了です。

Windows 98/ME/2000/ XP**用ユーティリティ**

こではWindows 98/ME/2000/XP用のユーティリティーに ついて説明します。本製品のドライバにはアダプタの診断およ び設定ユーティリティが含まれます。このユーティリティには以下の 機能を提供します。

GW-CF110のドライバ&ユーティリティーCD-ROMにはアダプタ の診断および設定ユーティリティが含まれます。このユーティリティ には以下の機能を提供します。

GW-CF11Hの現在の構成を表示します。 GW-CF11Hのワイアレスネットワーク設定を行います。 GW-CF11Hの基本的機能の診断を行います。

1 GW-CF11H Utilityのインストール

ここでは付属のユーティリティーのインストール手順につ いて説明します。

 本製品に付属のドライバ&ユーティリティーCD-ROMをコン ピュータのCD-ROMドライブに挿入します。 2.「スタート」メニューから「ファイル名を指定して実行」を 選択します。「名前」に D:¥UTILITY¥SETUP.EXE と入力し て「OK」ボタンをクリックします。

| ファイル名を | 指定して実行 ? × |
|--------|---|
| | 実行したいアプリケーション名、または聞きたいフォルダやドキュメント 名、インターネットリソース名を入力してください。 |
| 名前(0): | D¥UTILITY¥SETUP.EXE |
| | OK キャンセル 参照(B)_ |

3. インストーラが起動してインストール先のパスを指定する ウィンドウが表示されます。インストール先のパスを変更 する場合は、「参照」ボタンをクリックします。続行する場 合は、「次へ」ボタンをクリックします。

| PLANEX GW-CF11H Wireless CF Car | d |
|--|--------------------------|
| セットアッフりま、)次のフォルタリこ CF11H をインス | トールます。 |
| このフォルダへのインストールレは、D欠へ]ボタンを | 5グリックします。 |
| 別のフォルダヘインストールする場合は、[参照 |]木タンをゲックしてフォルタを選択してください。 |
| | |
| - インストール先のフォル3 [*] | |
| - インストール先のフォルダ CWProgram Files¥GWWCF11H | |
| - インストール先のフォルジ - 〇VProgram Files¥GWWOF11H nstatGried | |

4 プログラムフォルダリストに追加するフォルダ名を指定す Windows 98/ME/2000/XP用ユーティリティ るウィンドウが表示されます。変更される場合は、新しい フォルダ名を入力してください。続行する場合は、「次へ」 ×

| PLANEX GW-CF11H Wireless CF Car | d 🔊 |
|--|--|
| をットアッフりま、)カビリストされているフログラム フ: カ、または野荘のフォルタリストから1つ赤澤荘 | 利少にフログラム アイロンを追加します。新しいフォルダ名を入力する Rすることもできます。 |
| 7°D7'54 7#J4'(P): | |
| GWECHTH | |
| 既存のフォルダ00: | |
| Accbirant 501 Adobe Acrobet 4.0 bRoad Lanner Wave ConscD PView Microsoft Office ツール Network Associates Next FTP Office | |
| sliGhield | 〈戻る(四) 次へ (11)〉 キャンセル |

ボタンをクリックします。

InstallShield ウィザート

5.「問い合わせ」ウィンドウが表示されたら「はい」ボタンを クリックします。

| 問い合わせ | | × | 1 |
|-------|----------------------|----------------------------------|---|
| ? | Do you want to add a | shortcut in the startup folder ? | |
| | (III) | いいえ(<u>N</u>) | |

これでインストールは、完了です。

2 GW-CF11H Utilityの使用方法

ここでは付属のユーティリティーの使用方法について説明 します。

「スタート」メニューの「プログラム」から「GW-CF11H」 フォルダを開いてください。フォルダ内の「PLANEX GW-CF11H Wireless CF Card」アイコンをダブルクリックして ユーティリティを起動します。

ワイヤレス設定

| プロファイル (保存 満去 WEP有効) 「 WEP有効」 「 WEP有効」 「 WEP有効」 「 WEP有効」 「 WEP有効」 「 の の の の の の の の の の の の の の の の の の | キットワークタイナ [Infrastructure 】 アドホック使用チャンネル [1] ・ 転送速度 Fully Auto 】 「 ESS ID FAD T ESS ID 0000000000 |
|---|--|
| テータス ステータス: アンシエート済み - R&D チャンネル 3 処理状態&ytes/sec. TX [リンクウォリティ: 最適 (100%) | - 0090.CC1204.D4 - 0290.CC1204.D4 - 0290.D4 - |
| | |

9

GW-CF11Hの現在の状態を表示します。

ウィンドウ下部には、現在の状態が表示されます。

ステータス ・現在の接続先のESSIDとMACアド レスが表示されます。 チャンネル 現在使用しているチャンネルが表示 されます。 現在の送信速度が表示されます。 転送速度 11Mbps, 5.5Mbps, 2Mbps, 1Mbpsのいずれかが表示されます。 処理状態 現在のデータの送受信量が表示され ます。TXが送信している時間あた リのデータ量で、RXが受信してい る時間あたりのデータ量です。 リンククオリティ 現在の接続先との接続品質が表示さ れます。100%が最も品質が良い状 態です。 現在使用している電波の強さを表示 雷波状態 します。100%が最も電波が強い状 態です。

「プロファイル」

GW-NS11Hは設定情報をプロファイルで管理します。複数 のプロファイルを登録する事で、無線LANの設定を簡単に 切り替える事が出来ます。新規のプロファイルを作成する ときは任意の名前を入力して[保存]ボタンをクリックし ます。プロファイルを削除する場合は、削除するプロファ イルを選択し、[削除]ボタンをクリックします。プロファ イルを切り替える場合は、使用するプロファイルを選択し、 [適用]ボタンをクリックします。

「ネットワークタイプ」

ワイヤレスLANネットワークには、通常アクセスポイント 使用してそれぞれの端末が通信をおこなうインフラストラ クチャモードまたはアクセスポイントを使用せずにそれぞ れの端末同士が通信をおこなうアドホックモードと IEEE802.11アドホックモードがあります。





図9-2 インフラストラクチャモード

アクセスポイントを使用してワイヤレスネットワークを構 築する場合は「Infrastructure (インフラストラクチャ)」を 選択します。

コンピュータ同士でワイヤレスネットワークを構築する場合は、「Pseudo Ad-Hoc (アドホック)」を選択するか「IEEE802.11 Ad-Hoc (アドホック)」を選択します。

それぞれのアドホックモードは以下の違いがあります。使 用されるネットワーク環境に合わせて適切な設定を行います。

| | コンピュータとコンピュータ(アドホック) | IEEE802.11アドホック |
|--------|----------------------|-----------------|
| ESS-ID | 設定必要無し | 設定必要あり |
| チャンネル | 設定必要あり | 設定必要なし |

「アドホック使用チャンネル」

「Pseudo Ad-Hoc (アドホック)」または「IEEE802.11 Ad-Hoc (アドホック)」を使用してワイアレスネットワークを 構築する場合は「チャンネル設定」リストボックスから使 用するチャンネル番号を選択します。

「転送速度」

転送速度を設定することが出来ます。Auto/1/2/5.5/11Mbps から選択可能です。ワイアレスLANでは、転送速度が遅い ほど伝送距離が伸びパケットの損失率は下がります。アク セスポイント、端末までの距離が長いまたは無線に適してい ない環境の場合は伝送速度を調整する事により最適なパ フォーマンスを発揮することが可能になります。リストボッ クスから選択可能な速度は以下の通りです。

| 「1Mb/s」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | ·伝送速度を1Mb/sに固定します。 |
|--|----------------------|
| ^r 2Mb/s 」 · · · · · · · · · · · · · · · · · · | ・伝送速度を2Mb/sに固定します。 |
| ^r Auto 1 or 2Mb/s J · · · · · · | ・伝送速度を1又は2Mb/sから自 |
| | 動的に選択します。 |
| ^r 5.5Mb/s 」 · · · · · · · · · · · · · · · · · · | ·伝送速度を5.5Mb/sに固定します。 |
| 「11Mb/s」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | ・伝送速度を11Mb/sに固定します。 |
| ^r Fully Auto J | ·伝送速度を自動的に選択します。 |

'ESSID」

ESS IDを設定することによりワイアレスLANグループを作 成する事が可能になります。ESS IDを設定した場合は同じ IDをもつコンピュータまたはアクセスポイントしか通信が 出来なくなります。ESS IDは半角英数で任意の名前を入力 できます。

BSSID

BSS IDを使用することで特定の1つのアクセスポイントとのみしか接続しないようにする事が可能です。BSS IDには 接続したいアクセスポイントのMACアドレスを入力します。

「WEPキー」

WEP機能は、キーワードを暗号化して転送データにスクラン ブルをかける機能です。この機能を有効に設定するとより 高いセキュリティを使用したネットワークを実現すること が可能です。WEP機能有効時には、グループ内の全てのコン ピュータが同じ暗号キーを使用する必要があります。以下 の手順でWEP機能を設定します。「WEPキー」ボタンをク リックすると以下のウィンドウが表示されます。

| 百万1L | | × |
|---|--|---|
| | 暗号化(WEP): 64-Bit | |
| ○自動キ | 一作成 | |
| 手動キ・ | - 作成 | |
| 0 半角 | 1 F A A 角英数字:5 桁 | |
| 100 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 | 12 CAN 1 - 111 | |
| @ 16j | 售数:10 桁(0-9,A-F) | |
| € 16j € ≠−1: | 售数:10 桁f00-9,A-F) ******** | _ |
| € 16) € ≠-1: € ≠-2: | 盖数:10 桁(0−9,A−F) ************************************ | |
| ● 16j ● +-1: © +-2: © +-3: | 差数:10 桁(0-9,A-F) ********** ********************** | - |

暗号化(WEP):

WEPのキー長を切り替えます。64bit(64bitのWEPを使用) または128bit(128bitのWEPを使用)のいずれかから選択 します。

自動キー作成:

WEPキーを任意の文字列によるキーワードで指定するとき に使用します。自動キーで作成した場合には接続先には下 部に表示されているキーを登録する昼用があります。

手動キー作成:

WEPキーを直接文字列で指定します。

·英数字5桁/13桁:

WEPキーを任意の英数字で指定する場合にはこちらを選択します。64bitのWEPでは5桁、128bitのWEPでは13桁で指定します。

・16進数10桁/20桁:
 WEPキーを16進数0-9,A-F)で指定する場合にはこちらを選択します。64bitのWEPでは10桁、128bitのWEPでは26桁で指定します。

• **+ -** 1 ~ 4 :

WEPキーを入力します。英数字または16進数の指定した 文字列で既定の文字数を入力します。64bitのWEPでは最 大で4つのWEPキーを登録出来ます。登録した4つのキー から使用するキーにチェックを入れます。

設定が終了したら「OK」をクリックします。設定が保存 / 変更されます。

Windows 98/ME/2000/XP用ユーティリティ

「詳細設定」

詳細設定では無線LANの細かな設定を行います。通常は行う必要はありません。。「詳細設定」ボタンをクリックすると以下のウィンドウが表示されます。

| 詳細設定 | | × |
|--------------|-----------|-------|
| - 詳細設定 | | |
| □ パワーセーブ | E−K | |
| - RTSしきい値 | 1 | |
| ○ 無効 | | |
| • 有効 | 0 | |
| フラグしきい値— | | |
| ● 無効 | | |
| ○ 有効 | 2432 | |
| | IRQ NO.: | ОК |
| I | 0 アドレス: 📃 | キャンセル |

パワーセーブモード:

省電力機能を設定することができます。省電力機能を有効 にした場合には、無通信時に送信電波を弱くすることで消 費電力を抑えることが出来ます。省電力機能を有効にする にはチェックボックスにチェックを入れてください。

RTSしきい値:

ここで指定されたサイズ以上のパケットを送信する場合に RTS(Reqest To Send)を送信します。同一アクセスポイン ト接続するクライアントが多く、クライアントが相互に認 識されない状態(隠れ端末)の場合にはここの値を小さく することで改善されます。 フラグメントしきい値:

パケットの分割サイズを指定します。ここで指定されたサ イズより大きいサイズのパケットは、ここで指定したサイ ズのパケットに分割されます。電波状態が悪いときや接続 クライアントが多い場合には、この値を小さくすることで 改善されますが、オーバーヘッドが増えるためにスループッ トは下がります。

設定が終了したら「OK」をクリックします。設定が保存 / 変更されます。

「初期値」ボタン 全ての設定を初期設定に戻します。

全ての設定が完了したら「保存」ボタンをクリックします。 プロファイルの内容が変更されます。「適用」ボタンをクリッ クし設定を有効にします。

接続テスト

ここでは無線LANの接続を確認できます。

| テスト対象IPアドレス: ローカルIPアドレス: 192.168.1.225 Ping回鉄: 1000 | テストパケット数 失敗したパケット数 | : 0 : 0 | |
|---|---|------------|----|
| パケットサイズ: 32 | | 開始 | |
| MAC レイヤー | テフトパケット数・ | 0 | |
| テスト回数: 1000 | 失敗したパケット数: | 0 | |
| パケットサイズ: 256 | 失敗率: | 0 | |
| | | 開始 | 更新 |

IP レイヤ

ここではIPアドレスベースでの接続試験が行えます。

「テスト対象IPアドレス」

接続を確認したい相手のIPアドレスを入力します。IPレイ ヤ試験ではネットワーク上の相手への接続試験を行います。

「ローカルIPアドレス」

複数のアダプタをコンピュータに取り付けている場合、送 信元となるIPアドレスを選択します。

「Ping回数」

試験パケットの送信回数を指定します。

「パケットサイズ」

試験パケットのサイズを指定します。

「開始」ボタン

[開始]ボタンをクリックすると、試験パケットの送信を開始します。途中で止めたい場合には[開始]ボタンをもう 一度クリックします。 MACL17

ここではMACアドレスベースでの接続試験が行えます。

「テスト対象アドレス」

現在の接続先のMACアドレスが表示されます。MACレイヤ 試験では無線の接続先への試験を行います。

「テスト回数」

試験パケットの送信回数を指定します。

「パケットサイズ」 試験パケットのサイズを指定します。

「開始」ボタン

[開始]ボタンをクリックすると、試験パケットの送信を開始します。途中で止めたい場合には[開始]ボタンをもう 一度クリックします。

AP検索

ここでは接続可能なアクセスポイントを検索します。

| SSID | BSSID | チャンネル | キャパピリティ | 信号レベル | ノイズレベル | 気送レート | 1 |
|------|-------|-------|---------|-------|--------|-------|--------|
| | | | | | | | - |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | 検索 |
| | | | | | | | BSS ID |
| | | | | | | | ESS ID |

「検索」ボタン

接続可能なアクセスポイントの検索を行います。検索後接 続可能なアクセスポイントの一覧が表示されます。 「BSSID」ボタン

アクセスポイントの一覧から接続したいアクセスポイント のBSSIDを取得します。アクセスポイントを選択してから このボタンをクリックします。ワイヤレス設定のBSSID欄 に自動的にBSSIDが入力されます。

「ESSID」ボタン

アクセスポイントの一覧から接続したいアクセスポイント のESSIDを取得します。アクセスポイントを選択してから このボタンをクリックします。ワイヤレス設定のESSID欄 に自動的にBSSIDが入力されます。

サイトサーベイ



各チャンネルの電波状態をグラフで表示することが可能です。 バーの高さ色は、混信や干渉等のクオリティを表します。 青:最適 黄:良好

赤:問題あり

情報

| GeoWave GW | -CF11H Wireless LAN Card | |
|--|---------------------------------|--|
| ユーティリティ バージョン: 4.0.7 | 日付: May 82002 | |
| ネットワークドライバ バージョン: 1.0729 | 日付: Jan 16 2002 | |
| -カードファームウェア バージョン: 1.03.06 周波数地域 | MAC アドレス: 0060-B369663A ARIB | |
| | | |

「ユーティリティ」 ユーティリティのバージョンです。

「ネットワークドライバ」 使用しているカードのドライババージョンです。

「カードファームウェア」 使用しているカードのファームウェアバージョンです。

付録

トラブルシューティング



WindowsCE

ドライバのインストールが出来ない。

本製品のドライバをWindowsCEにインストールするに は、WindowsCE機とコンピュータをMicrosoft ActiveSync で接続状態にする必要があります。WindowsCE機とコン ピュータが正しく接続されているか確認してください。

ドライバが正常にインストールされているがLINK LED が点灯しない。

ネットワークタイプが正しく設定されて無い場合があり ます。接続したい相手に合わせたネットワークタイプを 選択してください。アクセスポイントが接続先の場合に はインフラストラクチャモードに、コンピュータが接続 先の場合にはアドホックモードに設定してください。

通信速度が合っていない場合があります。通信速度が接 続先と同じ設定になっているか確認してください。

チャンネルが合っていない場合があります。 アドホック モードの場合には通信相手と同じチャンネルに設定する 必要があります。 同じチャンネルに設定されているか確 認してください。 WEPの設定が間違えている場合があります。WEP機能を 利用する場合には、同じ暗号キー同士の機器でしか接続 できません。WEP機能を利用している場合にはWEPキー の設定が同じか確認してください。

ドライバが正常にインストールされ、LINK LEDも点灯 しているがネットワーク経由でアクセス出来ない。

通信しようとしているコンピュータが通信プロトコルで TCP/IPを使用しているか確認してください。本製品を WindowsCE機で利用する場合にはTCP/IPプロトコルで の使用になります。

ネットワーク経由でDOS/V機と同期するには「プライマ リWINS」の設定が必要です。ネットワークの設定から 「プライマリWINS」に同期させるDOS/V機ののIPアドレ スを入力します。

ESS IDが違っている場合があります。ESS IDを設定して いる場合には同じESS IDの機器同士でしか通信できません。 ESS IDが接続先と同じ値になっているか確認してください。

ドライパが正常にインストールされ、LINK LEDも点灯 しているがネットワーク経由でインターネットにアクセ スできない。

IPアドレスが正しく設定されているか確認してください。 IPアドレスの設定が間違えていると通信できません。

DNS(ドメイン・ネーム・サーバー)及びデフォルトゲー トウェイの設定に問題がないか確認してください。ネッ トワークの設定を開いて、設定されている値に問題がな いかネットワーク管理者に問い合わせてください。

Windows98/98SeconfEdtion/Me/2000 アダプタを取り付けてコンピュータを立ち上げたが、アダ プタが検出されない。

本製品をPCカードとして使用するにはCF-PCM2が正し く接続されている必要があります。本製品とCF-PCM2が 正しく奥まで差し込まれているか確認してください。

本製品はPCMCIAスロット用アダプターカードです。 PCMCIAアダプターが正常にインストールされていない 場合は、検出されません。デバイスマネージャーの 「PCMCIAソケット」の中にあるデバイスが正常に動作し ているか確認してください。「!」マークなどが付いて正 常に動作していない場合はご使用のコンピュータのメー カーにお問い合わせください。

デバイスマネージャーの「その他のデバイス」の中に 「PCI Ethernet Controller」が入っていないか確認してくだ さい。入っている場合は削除してからコンピュータを再 起動してください。

Windowsのデバイスマネージャーでアダプタに「!」マー クが表示される。

リソースの競合の可能性があります。デバイスマネージ ャーからアダプタのプロパティを開き、[リソース]タブ を開きます。リソースが競合している場合は、競合してい るデバイスのリソースを変更してください。また、取り付 けているスロットを変更した場合に競合が解消される場 合もありますので、取り付けるスロットを変えてみてく ださい。

ドライバがのインストールが正常に終了していない可能 性があります。

ー旦、デバイスを削除してからコンピュータを再起動し て、ドライバをインストールしなおしてください。 ドライバが正常にインストールされているがLINK LED が点灯しない。

ネットワークタイプが正しく設定されて無い場合があり ます。接続したい相手に合わせたネットワークタイプを 選択してください。アクセスポイントが接続先の場合に はインフラストラクチャモードに、コンピュータが接続 先の場合にはアドホックモードに設定してください。

通信速度が合っていない場合があります。通信速度が接 続先と同じ設定になっているか確認してください。

チャンネルが合っていない場合があります。 アドホック モードの場合には通信相手と同じチャンネルに設定する 必要があります。 同じチャンネルに設定されているか確 認してください。

WEPの設定が間違えている場合があります。WEP機能を 利用する場合には、同じ暗号キー同士の機器でしか接続 できません。WEP機能を利用している場合にはWEPキー の設定が同じか確認してください。

ドライバが正常にインストールされ、LINK LEDも点灯 しているがネットワークコンピュータを開いてもコン ピュータの一覧が表示されない。

Windowsの起動時に正常にログインしているか確認して ください。ログインするときにユーザー名とパスワード を正確に入力してください。

通信しようとしているコンピュータと同じ通信プロトコ ルを使用しているか、確認してください。ネットワークの プロパティからインストールされているプロトコルを確 認してください。 ネットワークのプロパティを開いて「Microsoftネットワー ククライアント」「Microsoftネットワーク共有サービス」 がインストールされていることを確認してください。イン ストールされていない場合は、インストールしてください。

ESS IDが違っている場合があります。ESS IDを設定して いる場合には同じESS IDの機器同士でしか通信できません。 ESS IDが接続先と同じ値になっているか確認してください。

ドライパが正常にインストールされ、LINK LEDも点灯 しているがネットワーク経由でインターネットにアクセ スできない。

TCP/IPプロトコルがインストールされているか確認して ください。インターネットへのアクセスにはTCP/IPプロ トコルが必要です。ネットワークのプロパティを開いて、 インストールされていない場合はインストールしてくだ さい。

IPアドレスが正しく設定されているか確認してください。 IPアドレスの設定が間違えていると通信できません。

IPアドレスが自動取得の場合はアドレスが正常に取得で きているか、確認してください。スタートメニューからファ イル名を指定して実行を選択して、winipcfg と入力して [OK]をクリックしてください。現在のIPが表示されます。 ネットワーク管理者に取得しているIPアドレスに問題な いか確認してください。

DNS(ドメイン・ネーム・サーバー)及びデフォルトゲー トウェイの設定に問題がないか確認してください。 TCP/IPのプロパティを開いて、設定されている値に問題 がないかネットワーク管理者に問い合わせてください。 アダプターをインストールするとWindowsの起動が遅くなる。

IPアドレスを自動取得する設定になっており、ネットワーク上にDHCPサーバが存在しない場合に発生する事があります。TCP/IPプロトコルでネットワークを構成されていない環境でしたら、ネットワークのプロパティからTCP/IPを削除していただくか、もしくは適当なIPアドレスを設定してください。

アダプターのインストール後、Windowsの起動時に文字 化けのようなメッセージが表示されたり、「ファイルが読 み込めない」というエラーメッセージが表示される。 ネットワークコンポーネントが正常にインストールされ ていない可能性があります。ネットワークのプロパティ から「Microsoftネットワーククライアント」「Microsoftネッ トワーク共有サービス」を一旦削除してから、再度インス トールしてください。

付録₿

仕様

<準拠する規格>

IEEE802.11/802.11b、ARIB STD-33A/STD-T66準拠、コン パクトフラッシュ規格 rev.1.4準拠、PCMCIA 2.1/JEIDA 4.2 互換

<バス・タイプ>

コンパクトフラッシュ Typel

< 転送速度 >

1/2/5.5/11Mbps

< 周波数帯 >

2.4~2.497GHz

< チャンネル数 >

14ch

<通信距離>

11Mbps時30m 5.5/2/1Mbps時90m (屋内使用時、見通し距離) 環境により上記距離を満たせない場合があります。

<アンテナタイプ>

PIFA

<変調方式> CCK(11Mbps、5.5Mbps) DQPSK(2Mbps) DBPSK(1Mbps) 佳

<LEDインジケータ> Link <消費電力> +3.3V 350mA <外形寸法> 62mm(L)×42.8mm(W)×11.7(H)mm <重量> 20g <動作温度>

0~40

<動作湿度>

10~80%(結露しないこと)

< EMI >

FCC Part 15 Class B

В

仕様

付録C

設置環境への注意

無線LANはケーブルの配線や工事等が必要ないため誰でも 簡単に使用することが可能ですが設置場所または通信した い端末との間に以下の物質を使用した遮蔽物がある場合は、 転送速度の低下あるいは通信出来ないなどの問題が生じます。 安定した通信を行うには出来る限りこれらの環境要因を避 けて設置してください。

| 環境要因 | 転送距離への影響 (*ガ多いほど、影響が大 きいことを表します。) | 具体例 |
|--------|---|--------------------|
| 空気 | * | - |
| 石材 | * * | 木材の仕切り |
| 石膏 | * * | 仕切り壁 |
| 合成素材 | * * | ベニヤ板の仕切り |
| アスベスト | * * | 天井 |
| ガラス | * * | 窓ガラス |
| 水 | * * * | 湿った木材 |
| 煉瓦 | * * * | 煉瓦壁 |
| 大理石 | * * * * | 石壁 |
| セメント | | ÷ • |
| コンクリート | * * * * | 床、壁 |
| 防弾ガラス | * * * * | 哨舎 |
| 鉄 | * * * * * | 鉄の仕切り 強化コンクリート壁 |

MEMO

| - | |
|---|--|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
MEMO

| |
|------|
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |
| |

ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。 弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願 いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製 品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報 を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポート をお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひ ユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付 けております。ユーザー登録を行って戴いたお客様の中から毎月抽 選でプレゼントを差し上げております。

http://www.planex.co.jp/user/user.htm

弊社へのお問い合わせ

弊社製品の追加購入

弊社製品のご購入は、販売店様またはPCIダイレクトまで。

ケーブル1本からレイヤ3スイッチまで、お客様が探しているものが見つかります。

PCIダイレクト

http://direct.planex.co.jp/

製品に関するお問い合わせ

製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。 ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。

ご質問/お見積もりフォーム

http://www.planex.co.jp/lan.htm

技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。 豊富な知識をもったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

> お問い合わせフォーム http://www.planex.co.jp/support/techform.htm 受付:24時間 電話 フリーダイヤル:0120-415977 受付:月~金曜日、10~12時、13~17時 *祝祭日および弊社規定の休業日を除く FAX ファクス番号:03-5614-1018 受付:24時間

お問い合わせ前のお願い

サポートを円滑に行うため、お問い合わせ前に以下のものをご用意ください。 お客様のご協力お願いいたします。

- ・弊社製品の製品型番とシリアルナンバー
- ・ご利用のコンピュータの型番とオペレーティングシステム名(Windows XP/Meなど)
- ・ご利用のネットワークの環境(回線の種類やインターネットサービスプロバイダ名など)
- ご質問内容(現在の状態、症状など。エラーメッセージが表示されている場合はその詳細 を書きとめてください)

その他

その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。 プラネックスコミュニケーションズ http://www.planex.co.jp/

注)上記内容は2002年5月現在の情報です。内容は予告なく変更または削除される場合があります。ご了承ください。

質問表

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の 上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズ テクニカルサポート担当 行 FAX:03-5614-1018

送信日:_____

| 会社名 | |
|----------------------|-----------------------------|
| 部署名 | |
| 名前 | |
| 電話 | FAX |
| E-MAIL | |
| 製品名 Product name. | 11Mbps 無線LAN コンパクトフラッシュアダプタ |
| 型番 Product No. | GW-CF11H |
| 製造番号 Serial No. | |

ご使用のコンピュータについて

| メーカー | |
|------|--|
| 型番 | |

ソフトウェア

| ネットワーク OS | バージョン |
|-----------|-------|
| OS | バージョン |

質問内容

| |
|------|
| |
| |
| |
| |
| |

保証規定

プラネックスコミュニケーションズ(株)は、本製品についてご購入日より本保証書に記 載の保証期間を設けております。

本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保証期間内に故障・不 具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応を行います。

ただし、次のような場合には保証期間内であっても有償修理となります。

- 1. 本保証書がない場合。
- 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店印の記入がない場合、または字句が改 ざんされている場合。
- 3. 取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷。
- 4. ご購入後の輸送・移動・落下による故障及び損傷。
- 5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異など、外部に原因がある故障および損傷。
- 6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷。

初期不良交換

保証期間発生日より1ヶ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。 お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、 初期不良品として新品と交換いたします。

ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交 換サービス対象とはなりません。また、当サービスをご利用頂くには、お買い上げ商品の 全ての付属品が揃っていることが条件になります。

初期不良・修理依頼の手順(センドバック方式)

弊社では、センドバック(先に修理依頼品をお送りいただき、弊社より修理完了品をご返 却する)方式による修理対応を行っております。

 1.本製品に故障・不具合が発生した場合、弊社サポートセンターまでご連絡ください。 お送り先をご案内させていただきます。

プラネックスコミュニケーションズ(株) サポートセンター

フリーダイヤル・0120-415977 FAX・03-5614-1018

Web · http://www.planex.co.jp/support/repair.htm

2.ご案内に従って、修理依頼品を弊社リペアセンターまでお送りください。

(誠に勝手ながら、リペアセンターへお送りいただく際の送料はお客様のご負担でお願いいたします。) 3.当該初期不良・修理品の到着後、初期不良の場合は交換品、修理の場合は修理完了品 をお送りいたします。

免責事項

- ・お客様及び第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断及び事業利益の損失、記 憶装置の内容の変化、消失等)につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品に装着することにより他の機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修 理費等は一切保証致しません。

保証書

弊社の保証規定を必ずご覧下さい

| 保証期間 Warranty | 西暦 | 年 | 月 | 日 | より | 1年間 |
|---------------------|----------|----------|------|--------------|-----|------|
| 製品名 Product name | 11Mbps ≇ | 無線LAN コン | パクトラ | フ ラッシ | ュアダ | ゚゚プタ |
| 型番 Product No. | | GW- | CF11 | н | | |
| 製造番号 Serial No. | | | | | | |

| フリガナ | |
|---------|-----------------------------|
| 会社名 | |
| 部署名 | |
| フリガナ | |
| お名前 | |
| フリガナ | |
| ご住所 | □ □ □ - □ □ □ □ 都道 府県 |
| TEL | |
| FAX | |
| メールアドレス | |

| ご購入代理店名 所在地 |
|----------------|
|----------------|

本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

プラネックスコミュニケーションズ株式会社